

平成29年度実績に係る部局評価書

部局名:薬学部・薬学研究科

【評価区分1】 部局年度計画に対する 達成状況評価	【評価区分2】 「全学的に重視する指標」 に係る実績評価	【総合評価】 評価区分1及び 評価区分2に係る評定
A	A	A

【評価区分1:部局年度計画に係る自己評価に対する項目別評価】

項目	評定	コメント(評定に至った主な理由)
【教育】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【研究】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
		大阪府立大学獣医学専攻と連携した研究組織を新たに構築し、アカデミア創業のための基盤技術開発の共同研究を開始していることが評価できる。
【社会貢献】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。
【グローバル化】	S	平成29年度計画の達成状況が優れている。
		文部科学省特別経費「高度先導的薬剤師の養成とそのグローバルな活躍を推進するアドバンスト教育研究プログラムの共同開発」(高度先導的薬剤師養成プログラム)事業を、大阪大学を主幹校として、国公立17大学の連携によって実施し、大阪大学及び参画国公立大学における学部生、大学院生の海外でのプログラムを開発し、実施したことが評価できる。
【業務運営】	A	平成29年度計画の達成状況が良好である。

【評価区分2:「全学的に重視する指標」に係る実績評価】

【評価コメント】

大学院入試において英語能力(TOEIC等外部検定試験)評価を導入したことや英語授業科目を増やすことで、外国語力基準を満たす学生数(大学院)の割合増加に意欲的に取り組み、飛躍的に実績を向上させていることは高く評価できる。
また、常勤教員公募に占める国際公募の割合について、100%を達成していることが評価できる。